

スリーブキャップ

取扱説明書（据付説明書付）

この製品は、パイプ先端に据付けて使用するものです。

- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。
- 据付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.




タイプ	適用パイプ 口径 (mm)	タイプ	適用パイプ 口径 (mm)
AT-50	φ50	AT-150	φ150
AT-65	φ65	AT-200	φ200
AT-75	φ75	AT-250	φ250
AT-100	φ100	AT-300	φ300



■適用パイプ

- 硬質ポリ塩化ビニル管
 - ※AT-65タイプはSU管には接続不可
 - ※AT-150タイプ以上はVP管には接続不可
- 鋼板管

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

	警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	●常時振動したり、振動しやすい場所には据付けない（落下によるけがの原因）
	●本体の据付けは、十分強度のあるところを選んで確実に（落下によるけがの原因）
指示に従う	●必ず定期的（1年以内ごと）に点検を行う

	注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
	●据付けやお手入れの際は、手袋を着用する（着用しないとけがの原因）
指示に従う	

据付け前の準備

据付け前に下記のものをご用意ください。

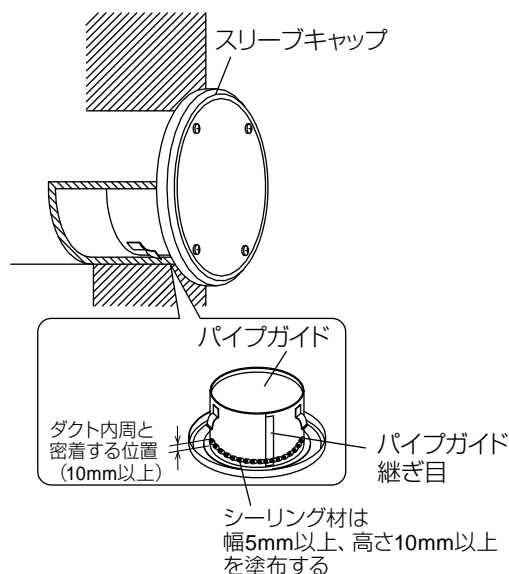
- ・シーリング材（JIS A 5758適合品のシリコン系、変成シリコン系）

据付け前のお願い

- 使用環境が-30℃～50℃の範囲になる場所で使用してください。
 - 重塩害エリアには、必ず重塩害グレード（受注対応品）をご使用ください。
 - この製品は汚染ガス耐力（酸、薬品、温泉害など）を持たせたものではありません。下記のような場所での使用は腐食が急激に進み、寿命が著しく低下するおそれがありますので特にこまめな点検・清掃および早めのお手入れが必要です。
 - ・化学工場、パルプ工場などの構内およびその周辺地域
 - ・工場、学校等の実験室などで化学薬品を使用する場所
 - ・温泉地域やプール、下水の排気などの用途
 - ・その他、腐食性物質、腐食性ガスの発生する場所
 - ・融雪剤が飛散する場所
 - 点検・清掃や製品の交換が容易にできるところへ据付けてください。
 - ダクトには、雨水の浸入を防ぐため、屋外へ向けて下りこう配をつけてください。（1/30以上推奨）
 - 雨水がかかるおそれのある場所に据付ける場合やスリーブキャップと壁面とのすき間が大きい場合には、スリーブキャップの全周と壁面のすき間に市販のシーリング材で防水処理を施すなどの対策を実施してください。
 - 気象状況によっては雨水が浸入するおそれがあります。
 - 据付けに支障がないよう、ダクトが外壁面まで配管してあるか確認してください。外壁面より飛び出た部分は予め切断してください。
 - 有機溶剤や酸・アルカリ洗剤が直接触れると塗装のはく離や製品各部の変色、腐食の原因となります。必ず下記の方法としてください。
 - ・タイル仕上げの外壁…必ずタイルの酸洗い後に製品を据付けてください。
 - ・吹付塗装仕上げの外壁…必ず吹付塗装後に製品を据付けてください。
- 製品据付け後、酸洗いや吹付塗装を実施する場合は、有機溶剤などが製品に触れないように必ず養生テープなどで養生してください。また、養生テープをはずした後は、必ず製品を水洗いしてください。

据付方法

※図は AT-100、150、200 タイプを示す。



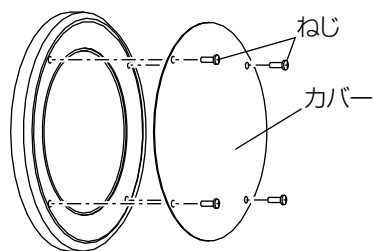
1. スリーブキャップを据付ける前に、シーリング材で左図のようにパイプガイドに必ず防水処理を施す。(防水処理および落下防止)
2. 外壁面まで配管されたダクトに差し込む。

お願い

- 雨水がかかるおそれのある場所に据付ける場合やスリーブキャップと外壁面とのすき間が大きい場合には、スリーブキャップの全周と外壁面のすき間に市販のシーリング材で防水処理を施すなどの対策を実施してください。
- パイプガイドの継ぎ目を真下にして据付けないでください。

カバーの取りはずし

※図は AT-100、150、200 タイプを示す。



1. カバーのねじをはずしカバーを取りはずす。
※タイプによりねじの本数は異なります。

■タイプ別ねじ本数一覧表

タイプ	ねじ本数	タイプ	ねじ本数
AT-50	2	AT-150	4
AT-65	2	AT-200	4
AT-75	2	AT-250	8
AT-100	4	AT-300	8

※はずしたカバーおよびねじは保管してください。

2. はずしたカバーを再び取付ける場合は、1.4N・m以下の締付トルクでねじを締め付ける。

お手入れ

※安全にご使用いただくために、必ず定期的な点検・清掃を行ってください。

点検項目

- 製品の据付け状態は正常であるか？
- シーリング材に亀裂などの劣化はないか？
- ねじ類に緩みなどないか？
- 製品各部に腐食や塗装の浮きなどがないか？
- 樹脂部品に割れなどがないか？

※点検の結果、異常が見つかった場合は、修理・部品（製品）の交換をお買い上げの販売店、工事店に依頼してください。

清 掃

■ 塩害エリア・重塩害エリアや融雪剤の影響を受ける設置環境では、付着した塩分などを除去するために定期的(1年以内ごと)に水洗いを行ってください。塩分や黄砂などの汚れをそのままにしておきますとサビの発生原因となります。

※清掃・修理などの際にはシンナー・アルコール・その他化学薬品(酸・アルカリ洗剤)などの溶剤等を使用しないでください。腐食や変色・変質などの原因になります。

メルコエアテクノロジー株式会社

駒場事業所

〒508-0011 岐阜県中津川市駒場526-2

フリーダイヤル TEL: 0120-66-9893 FAX: 0120-66-9895

ホームページアドレス: <https://www.melat.co.jp/>